



# DBA-5のアップデート及びアプリケーションの 操作方法マニュアル

株式会社 GSユアサ  
特機本部

2016年6月版

## ■目次

	ページ
○DBA-5のアップデートについて .....	1
○USBドライバのインストール方法 .....	2～5
○アプリケーションのインストール方法 .....	6～8
○アプリケーションの説明	
アプリケーションの立ち上げ、閉じ方 .....	9
メイン画面 .....	10
判定ソフトのアップデート .....	11,12
テスト結果表示 .....	13,14
テスト結果の保存 .....	15
テスト結果の削除 .....	16

## ■DBA-5のアップデートについて

判定ソフトのアップデートは、PCとDBA-5をUSBにて接続し、アプリケーションを使用して行います。よって事前に、USBドライバ及びアプリケーションのインストールが必要となります。

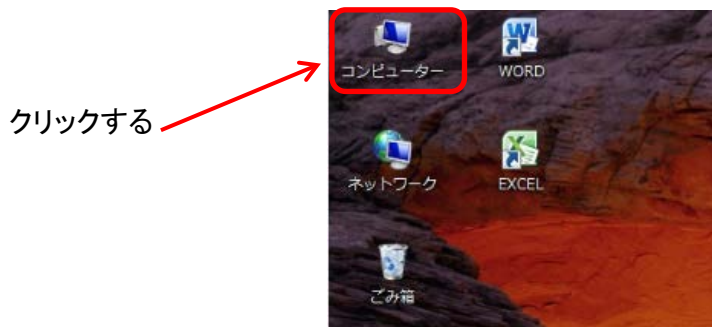
本マニュアルに記載されている方法にて、USBドライバ及びアプリケーションをインストールしてアップデートを行ってください。

なお、アップデートの方法は、P11,12に記載しております。

(注意)アプリケーションですが、windows7より古いバージョン及びMacのOSには対応しておりませんので、注意してください。

## ■USBドライバーのインストール方法 (windows7の場合)

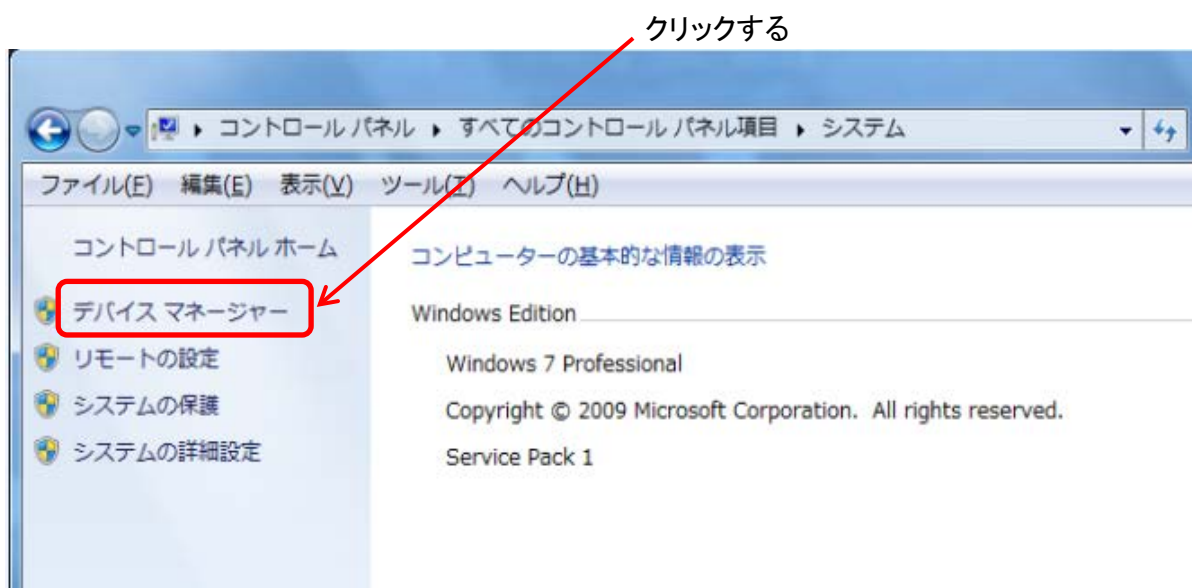
1. DBA-5を、パソコンとUSBケーブルで接続してください。
2. CDを挿入して下さい。
3. "コンピューター"をダブルクリックしてください。



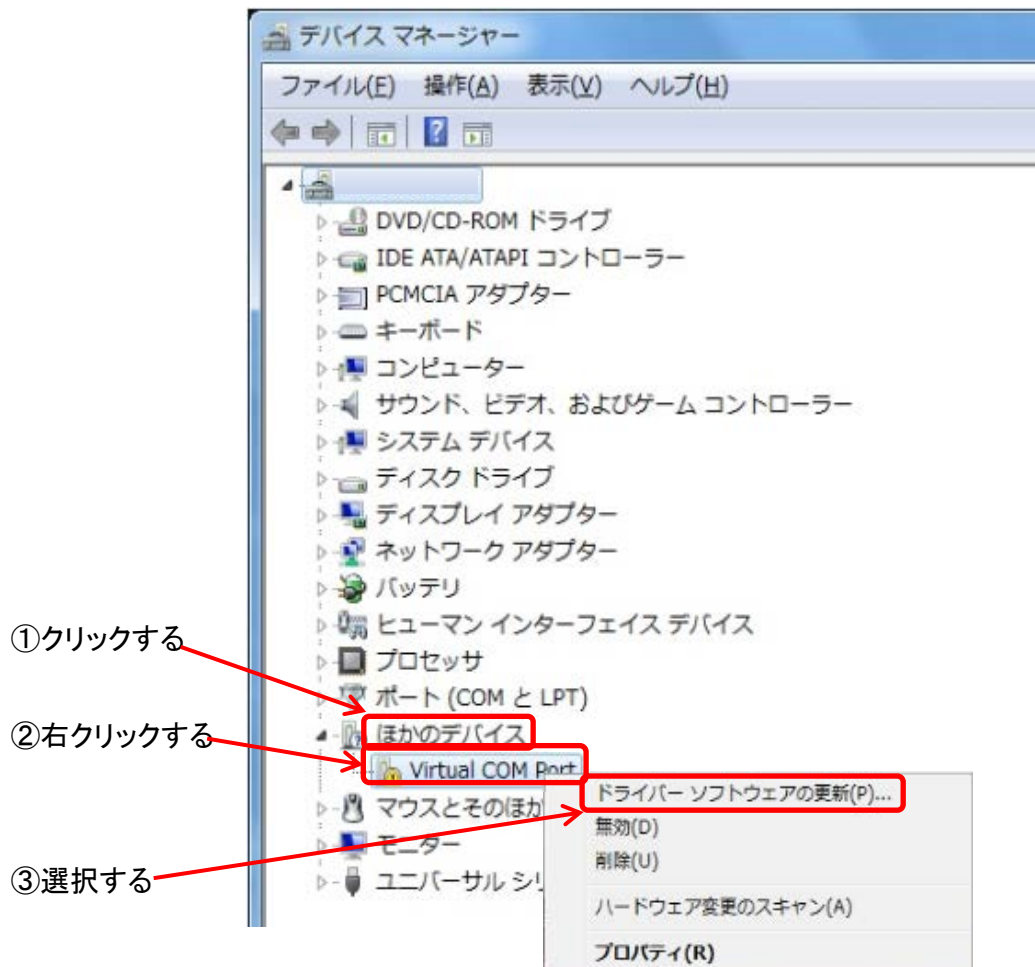
4. 開いた画面にある"システムのプロパティ"をクリックしてください。



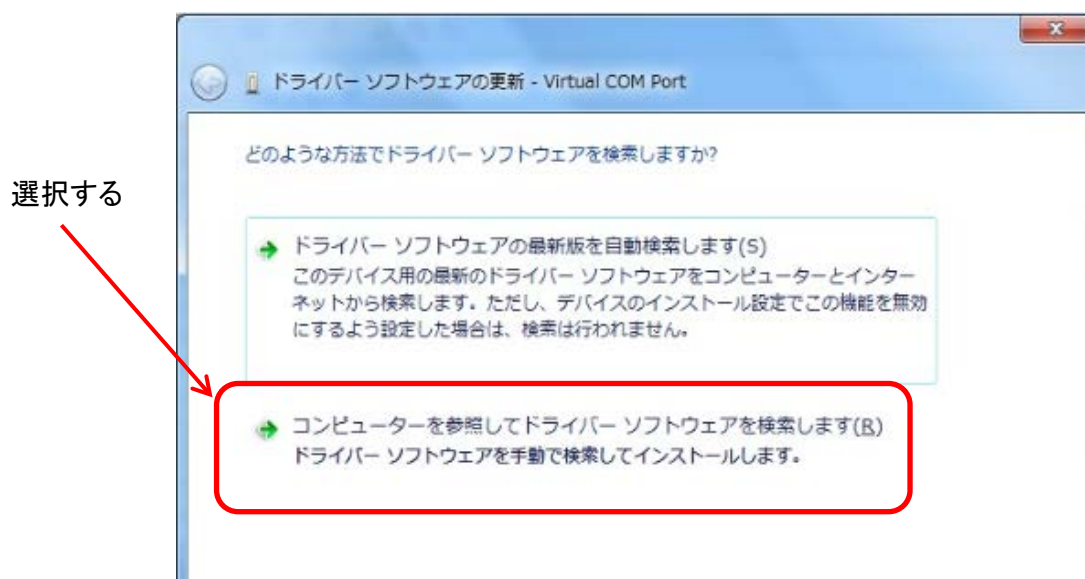
5. 開いた画面にある"デバイスマネージャー"をクリックしてください。



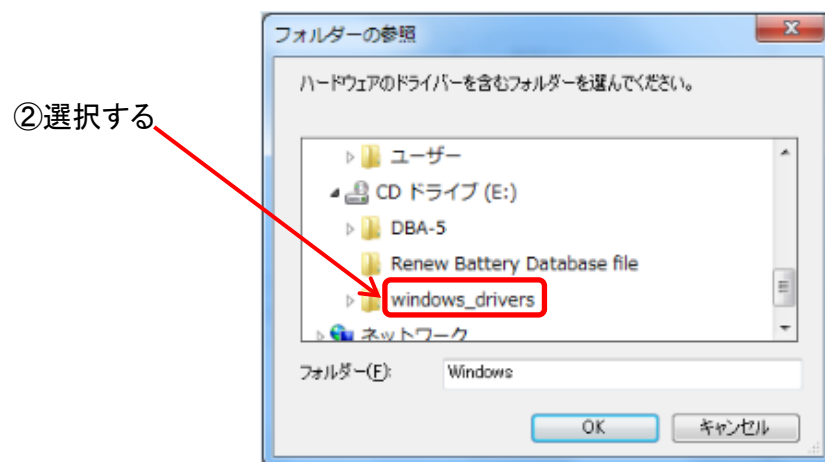
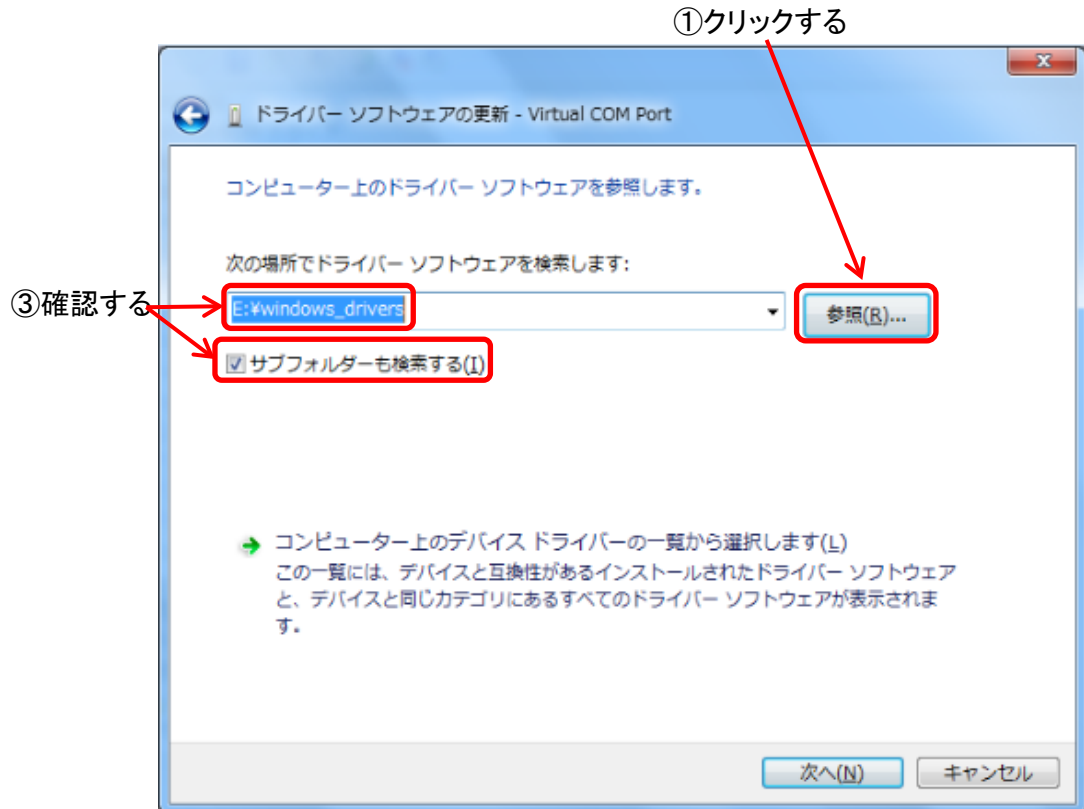
6. ①デバイスマネージャーの画面にて、“ほかのデバイス”をクリックし、“Virtual COM Port”を表示させてください。
- ②“Virtual COM Port”をマウスの右ボタンにてクリックしてください。
- ③“ドライバーソフトウェアの更新”を選択してください。



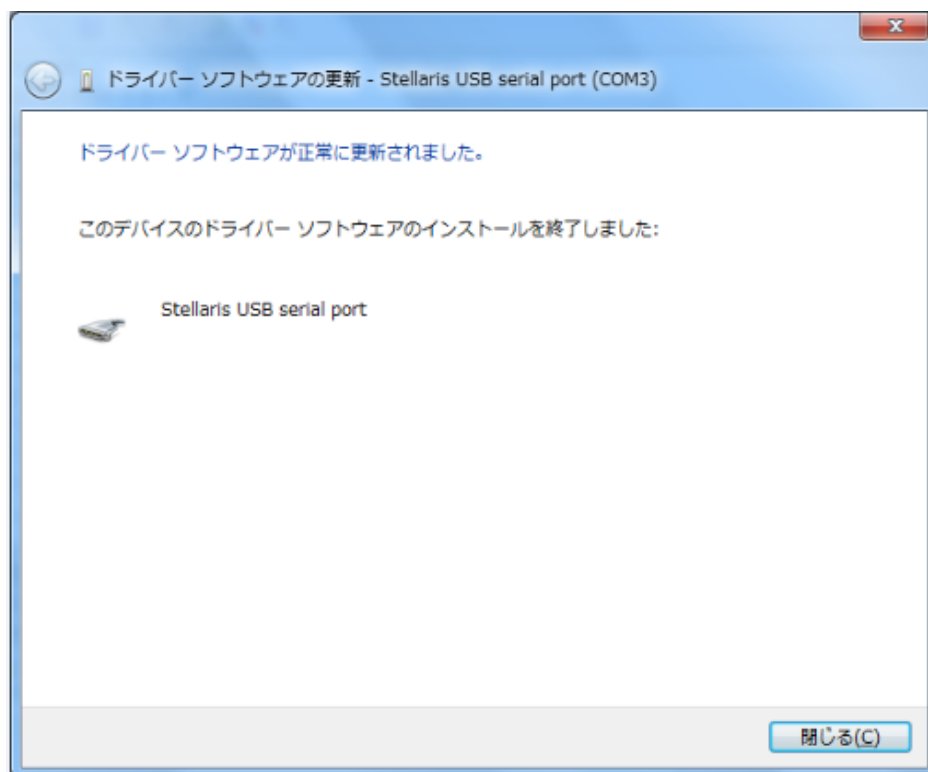
7. “コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します”を選択してください。



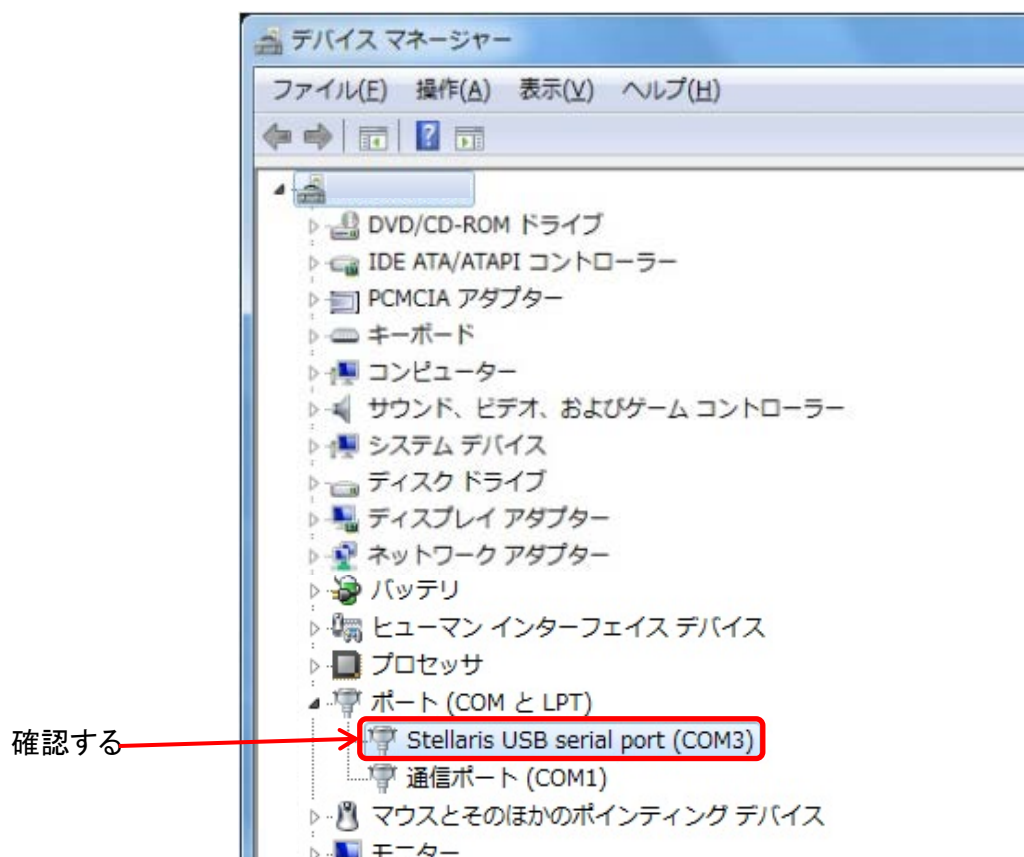
8. ①画面に表示されている『参照』をクリックしてください。
- ②挿入したCDに入っている”windows\_drivers”を選択し、『OK』を押してください。
- ③選択したフォルダーが表示されていることを確認した後、『サブフォルダーも検索する』にチェックをいれて、『次へ』を押してください。その後、インストールが開始されます。



9. インストールが終了すると下記画面が表示されます。

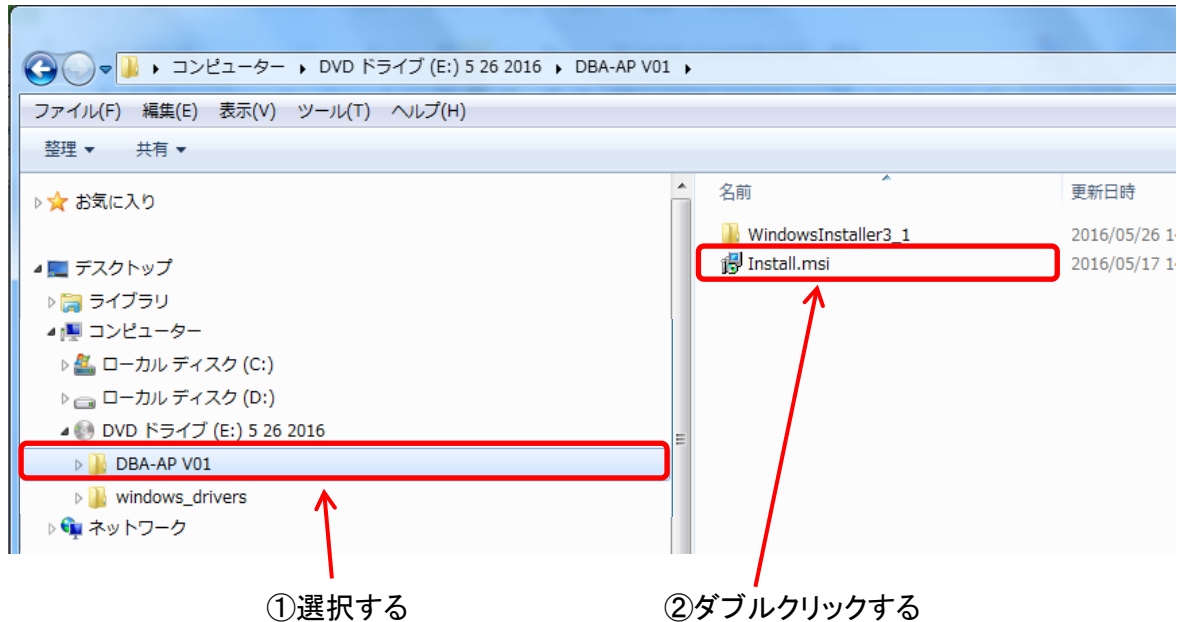


10. デバイスマネージャーにて”Stellaris USB serial port”が追加されていることを確認してください。

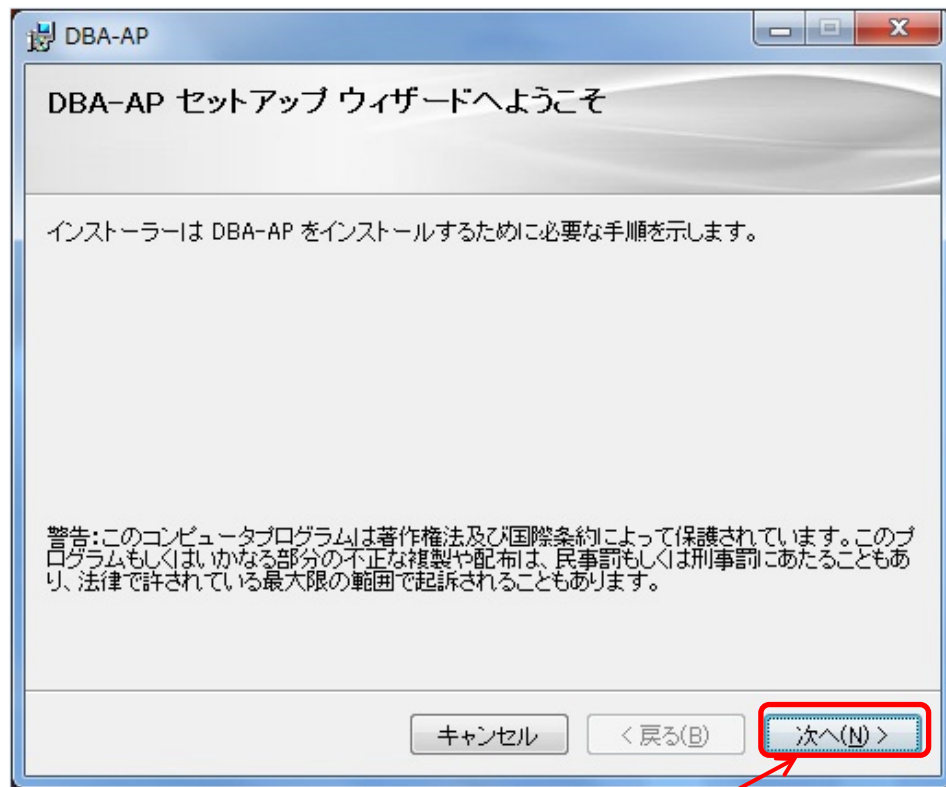


## ■アプリケーション(DBA-AP)のインストール方法

1. CDに入っている”DBA-AP V01”を選択し、”Install.msi”をダブルクリックしてください。そうするとインストールが開始されます。



2. インストール開始時に、下記画面が表示されるので、『次へ』をクリックしてください。

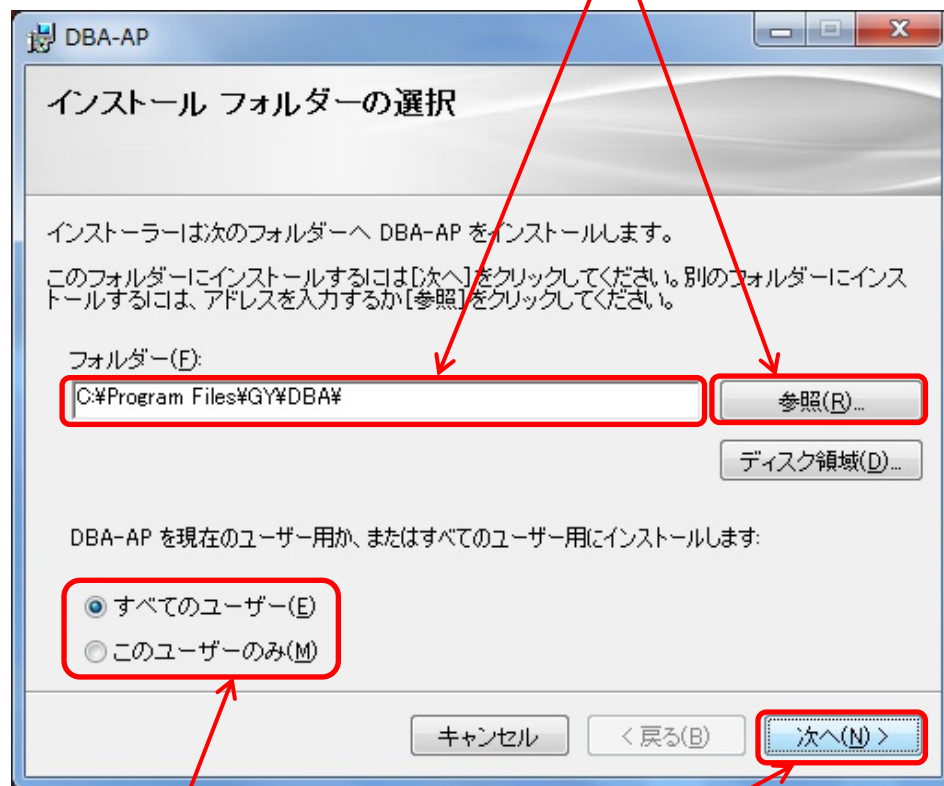




### 3. インストールする場所と使用するユーザを設定します。

- ①インストールする場所を変更したい場合は、アドレスを直接入力するか、『参照』をクリックしてインストールする場所を指定してください。変更しない場合はそのまま結構です。
- ②同じ端末に複数のユーザーアカウントがあり、全てのユーザにて使用する場合は、『すべてのユーザー』を、ログインしているユーザーのみ使用する場合は、『このユーザーのみ』を選択してください。なお、アカウントが1つ(ログインしているユーザのみ)の場合は、どちらを選んでいただいても結構です。

① インストールの場所を変更する場合、  
アドレスを入力するか、『参照』をクリック



② 選択する

クリックする



4. 下記画面にて『次へ』をクリックすると、インストールが開始されます。



クリックする

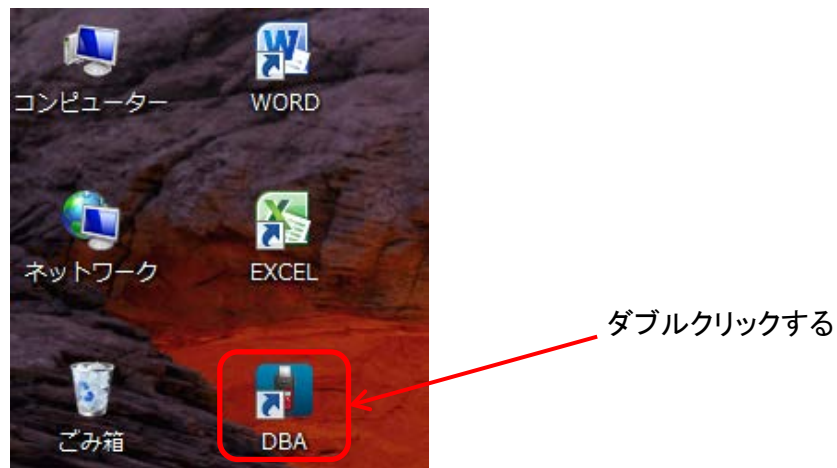
5. 下記画面が表示されると、インストールが終了します。



## ■アプリケーションの説明

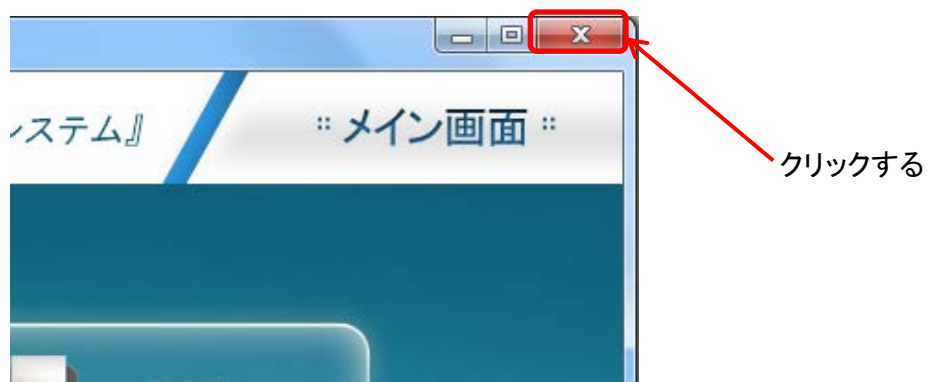
### ○アプリケーションの立ち上げ方

デスクトップ上にあるアイコンをダブルクリックしてください。



### ○アプリケーションの閉じ方

メイン画面の右上にある『x』をおして閉じてください。



## ○アプリケーションの使用方法

### 1. メイン画面



メイン画面には、4つのアイコンを表示しています。

- ・テスト結果表示  
PCに保存されたテスト結果を表示します。
- ・テスト結果の保存  
テスターに保存されているテスト結果を、パソコンへ転送します。
- ・テスト結果の削除  
テスターに保存されているテスト結果を、削除します。
- ・判定ソフトのアップデート  
テスターのソフトをアップデートします。

なお、テスターが接続されていない時は、“テスト結果表示”以外は使用できません。

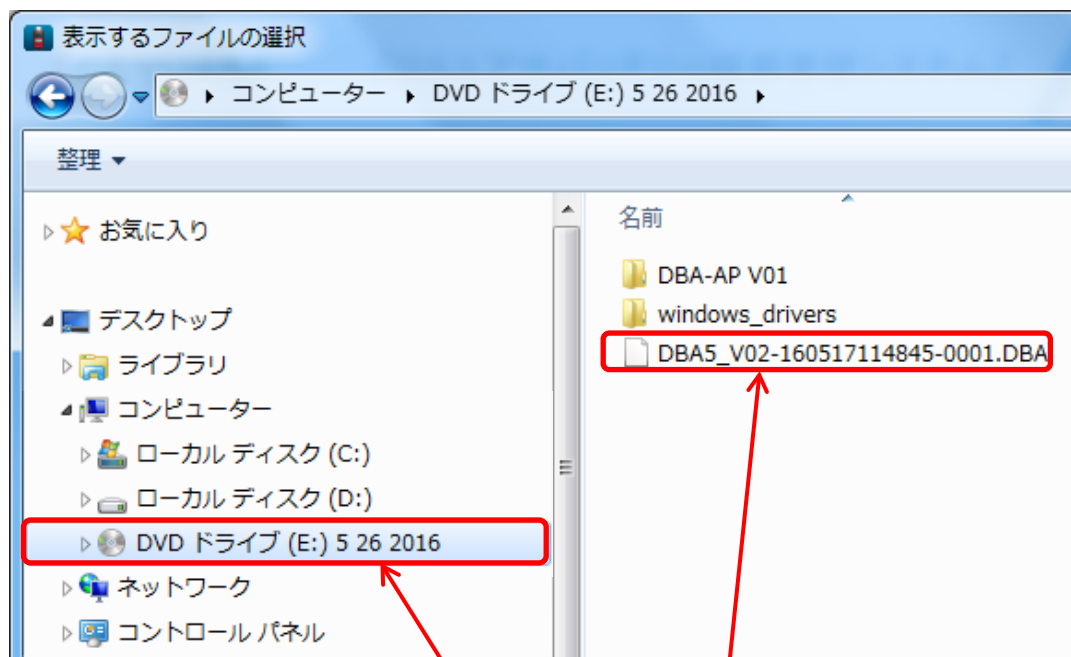
## 2. 判定ソフトのアップデート

メイン画面にて”判定ソフトのアップデート”をクリックすると、下記画面が表示されます。



- ①ファイルの選択…クリックしてCD内にある更新ファイルを選択してください。(拡張子が”DBA”というファイルです)  
選択後、自動的に更新が開始されます。

(注意) アップデート中にUSBが抜けないように注意してください。  
アップデート中にUSBケーブルが抜けると、アップデートを中断してアプリケーションが閉じます。この後アプリケーションを使用する場合は、一度PCを再起動していただく必要があります。



① 選択する

② ファイルを選択する

②戻る…メイン画面に戻ります。

※バージョンの確認方法

DBA-5の取扱説明書のP11にバージョンの確認方法が記載されておりますので、参照ください。

1) シリアルNoがD104010050-XXXX以外の方

バージョン確認画面が下記のように表示されます。画面の赤枠部分が”V02”であれば、アップデートされております。

Ver	7.01 ▲▼
	V 02

2) シリアルNoがD104010050-XXXXの方

バージョン確認画面には、ソフトウェアのバージョンが表示されません。ソフトウェアのバージョンを確認する為には、一度開放形にてテストを実施していただき、印字された左下の文字を確認してください(赤枠部分)。文字が”B”であれば、アップデートされております。

【バッテリー判定結果】	
良好	
<設定>	
形式	40B19
温度設定	20℃
<測定結果>	
バッテリー電圧	12.70V
バッテリー状態	
■ ■ ■ ■ ■ ■	
要交換	要注意   良好/要充電
お客様のバッテリーは良好でした。バッテリートラブル防止の為、今後も定期的な点検をお願いします。	
測定日	年 月 日
販売店名	
ジーエスユアサ	
AB	UKI
<メモ>	

### 3. テスト結果表示

メイン画面にて”テスト結果表示”をクリックすると、下記画面が表示されます。



- ①表示するファイル…PC内に保存されているデータを表示します。  
ただし、HTML形式で保存されたデータのみ表示できます。
- ②バッテリーテスト…テスターからダウンロードした結果を表示します。
- ③戻る…メイン画面に戻ります。

”バッテリーテスト”をクリックすると、下記画面が表示され、テスト結果を表示します。



①印刷…画面に表示されている結果を印字します。

テスト情報の保存…テスト情報に記入した内容を保存します。

(注意) ”テスト情報の保存”ではテスト結果は保存されません。テスト結果を保存するには、次の”形式を変更して保存”を実施してください。

形式を変更して保存…ファイルの形式を変えて保存します。

保存可能な形式は、HTML、CSV、EXCELです。

HTML…DBA-APやInternet Explorerでデータを見ることができます。

CSV…EXCELにてデータを見ることができます。

EXCEL…EXCELにてデータを見ることができます。ただし、EXCELにて保存するためには、Microsoft Office Excel2007以上のバージョンが必要です。

②削除…各テスト結果にチェックしたものを、一覧表から削除します。  
”すべて選択”をチェックして削除すると、全データが消失します。

③テスト情報…PCにてテスト情報(日付やコメント等)を入力することが可能です。

④No…PCにコピーされた順番です。

⑤バッテリータイプ等…テストの条件及び結果を表示しています。

(注意) 1) DBA-5は、テスト結果の保存は最大200件です。よってテスト回数が200件を超えた場合、1番古い結果が消去され、最新のデータが保存されます。

よって、テスト回数が200回を超えていても、保存されているデータは、最新の200回分のデータのみです。

2) 表示されているデータは、この画面にて削除をしないかぎり残っています。よって、データが残っている状態にて、新しいデータを保存した場合は、残っているデータの後に新しいデータが保存されます。

3) 表示されるデータは、最大で9999個です。それ以上は表示しません。



#### 4. テスト結果の保存

メイン画面にて”テストの保存”をクリックすると、下記画面が表示されます。



- ①スタート…テスター内のデータをPCにコピーを開始します。  
コピーが終了すると、テスト結果画面へ自動的に切替ります。

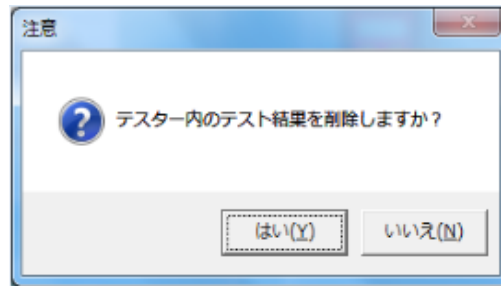
コピー終了後に表示される画面



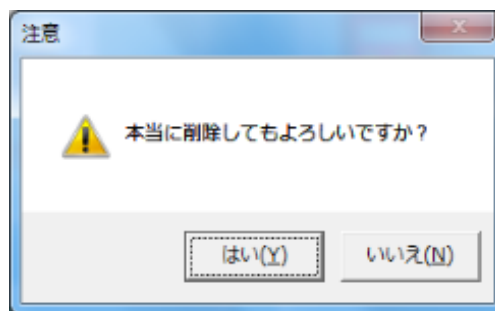
- ②戻る…メイン画面に戻ります。

## 5. テスト結果の削除

メイン画面にて”テスト結果の削除”をクリックすると、下記画面が表示されます。



”はい”をクリックすると、下記のように再度確認画面が表示されます。



ここで”はい”をクリックすると、テスター内のデータ(テスト結果及びテスト回数)がすべて削除されます。

”いいえ”をクリックすると、メイン画面に戻ります。

- (注意) 1) テスト結果を削除すると、テスター内で記録していたテスト結果が削除されるだけでなく、テスト回数もリセットされます。  
2) テスター本体にて、テスト回数をリセットすると、テスター内で記録していたテスト結果も削除されます。